



アッラーの使徒ムハンマドの言行録

# 40のハディース

ハディースとは預言者ムハンマドの言行を記録したもの。

それは聖クルアーンを解説、補完するもので、預言者ムハンマドの死後、

クルアーンとは別に編纂された。

この“40のハディース”はその中から抜粋したものである。

خَيْرُكُمْ مَنْ تَعَلَّمَ الْقُرْآنَ وَ عَلَّمَهُ

あなたがたの中で最も善き人は、  
クルアーンを学び、教える人である。

ブハーリ、フェザーイル・アル・クルアーン 21 (VI, 108)

الإِسْلَامُ حُسْنُ الْخُلُقِ

イスラームとは、徳の教えである。

ケズル・ウツマール 3/17：ハディース 5225



مَنْ لَا يَرْحَمِ النَّاسَ لَا يَرْحَمُهُ اللَّهُ

人々に慈悲をかけない者には  
アッラーも慈悲をかけないであろう。

يَسِّرُوا وَلَا تُعَسِّرُوا وَبَشِّرُوا وَلَا تُنْفِرُوا

何事も容易にし、難しくさせないようにしなさい。  
よい知らせをもたらし、嫌われないようにしなさい。



إِنَّ مِمَّا أَدْرَكَ النَّاسُ مِنْ كَلَامِ النَّبِيِّ: إِذَا لَمْ تَسْتَحْيِ فَاصْنَعْ مَا شِئْتَ

人々が預言者たちから学ぶことができた言葉の一つに、  
自ら恥じることがなければ  
望むままに振舞いなさい、というものがある。

الدَّالُّ عَلَى الْخَيْرِ كَفَاعِلُهُ

善へと導き示す者は、善を行ったようなものである。





لَا يُلْدَغُ الْمُؤْمِنُ مِنْ جُحْرٍ مَرَّتَيْنِ

信者は、同じ穴で（害虫に）二度刺されることはない。  
（信者は同じ轍<sup>てつ</sup>を踏むことはない）

اتَّقِ اللَّهَ حَيْثُمَا كُنْتَ وَأَتَّبِعِ السَّيِّئَةَ الْحَسَنَةَ تَمْحُهَا وَخَالِقِ النَّاسَ بِخُلُقٍ حَسَنٍ

あなたがどこにいてもアッラーを畏れなさい。  
悪事を働いたときは、それに続いて善行を施し、  
その悪が赦されるようにしなさい。  
人々に対し、美德をもって接するようにしなさい。



إِنَّ اللَّهَ تَعَالَى يُحِبُّ إِذَا عَمِلَ أَحَدُكُمْ عَمَلًا أَنْ يَتَّقِنَهُ

アッラーは、あなたがた信者の誰もが  
何事でも最善の方法で立派に成し遂げることに満足される。

الإيمان بضع وسبعون شعبةً أفضلها قول لا إله إلا الله  
وأدناها إمطة الأذى عن الطريق والحياء شعبة من الإيمان

● 信仰には70いくつかの順位がある。

その最高のものは「ラー・イラーハ・イッラッラー（アッラーのほかに神はなし）」  
とすることであり、その最後になるものは、  
道から邪魔になるものを取り除くことである。羞恥心もまた信仰の一部である。

مَنْ رَأَى مِنْكُمْ مُنْكَرًا فَلْيُغَيِّرْهُ بِيَدِهِ فَإِنْ لَمْ يَسْتَطِعْ فَبِلِسَانِهِ  
فَإِنْ لَمْ يَسْتَطِعْ فَبِقَلْبِهِ وَذَلِكَ أَضْعَفُ الْإِيمَانِ

悪事を目にした（信者は）誰でも、それを手によって直す（やめさせる）ようにしなさい。  
それができなければ舌によって直す（忠告する）ようにしなさい。  
それもできなければ、（その行為を）心で憎みなさい。  
（しかし）それは最も弱い信仰である。

لَيْسَ الْغِنَى عَنْ كَثْرَةِ الْعَرَضِ وَ لَكِنَّ الْغِنَى غِنَى النَّفْسِ

豊かさとは富の多さではない。

豊かさとは心の満足（知足<sup>ちそく</sup>）によるものである。



لَا ضَرَرَ وَلَا ضِرَارَ

害を与えることも、害に対して  
害で応ずることも禁じられている。

لَا يُؤْمِنُ أَحَدُكُمْ حَتَّىٰ يُحِبَّ لِأَخِيهِ مَا يُحِبُّ لِنَفْسِهِ

誰であれ、自分のために求めるものを  
(同様に) 同胞のために求めるまでは、信仰を持ったことにはならない。



المُسلِمُ أخُو المُسلِمِ لا يَظلمُهُ ولا يُسلَمُهُ مَنْ كانَ في حَاجةِ أخِيهِ كانَ اللهُ في حَاجَتِهِ  
وَمَنْ فَرَّجَ عَن مُسلِمٍ كُربةً فَرَّجَ اللهُ عَنهُ بِها كُربةً مِنْ كُربِ يَومِ القِيامَةِ  
وَمَنْ سَتَرَ مُسلِماً سَتَرَهُ اللهُ يَومَ القِيامَةِ

ムスリムは、お互いに兄弟である。彼を抑圧することも、彼を敵に渡すこともしない。

誰であれ、同胞の求めに応えれば、アッラーもその人の求めに応えられる。

誰であれ、ムスリムを苦境から救い出せば、アッラーも審判の日に苦しみの一つからその人を救われる。

誰であれムスリムの欠点を覆い隠せば、アッラーも審判の日にその人の欠点を覆い隠される。

لَا تَدْخُلُونَ الْجَنَّةَ حَتَّى تُؤْمِنُوا وَلَا تُوْمِنُوا حَتَّى تَحَابُّوا

信仰しない限り、あなた方は天国には入れない。  
またお互いを愛さない限り、信仰したことにはならない。

الْمُسْلِمُ مَنْ سَلِمَ النَّاسُ مِنْ لِسَانِهِ وَيَدِهِ

ムスリムとは、人々が、  
彼の振舞いや言葉に安心できる人のことである。

لَا تَبَاغَضُوا وَلَا تَحَاسَدُوا وَلَا تَدَابَرُوا وَكُونُوا عِبَادَ اللَّهِ إِخْوَانًا  
وَلَا يَحِلُّ لِمُسْلِمٍ أَنْ يَهْجُرَ أَخَاهُ فَوْقَ ثَلَاثَةِ أَيَّامٍ

あなた方はお互いに憎みあってはいけません。  
お互いを妬んではいけません。お互いに背を向けてはいけません。  
兄弟のようにアッラーのしもべとなりなさい。  
ムスリムが3日以上、同胞と仲たがいでいることは許されない。

إِنَّ الصُّدْقَ يَهْدِي إِلَى الْبِرِّ وَإِنَّ الْبِرَّ يَهْدِي إِلَى الْجَنَّةِ وَإِنَّ الرَّجُلَ لَيَصْدُقُ حَتَّى يُكْتَبَ عِنْدَ اللَّهِ صَدِيقًا  
وَإِنَّ الْكُذْبَ يَهْدِي إِلَى الْفُجُورِ وَإِنَّ الْفُجُورَ يَهْدِي إِلَى النَّارِ وَإِنَّ الرَّجُلَ لَيَكْذِبُ حَتَّى يُكْتَبَ عِنْدَ اللَّهِ كَذَابًا

ほんとうに正しさは人を善へと導く。善は人を天国へと導く。

人は正しい言葉を話すことにより、アッラーの御許で「正しい言葉を話す者」と記される。

嘘をつくことは人を悪へと導く。悪は人を地獄へと導く。

人は嘘をつくことにより、「嘘をつく者」と記される。

لَا تُمَارِ أَخَاكَ وَلَا تُمَارِحُهُ وَلَا تَعِدُّهُ مَوْعِدَةً فَتُخْلِفَهُ

あなたの同胞と争ってはいけない。

彼の（気にいらなような）冗談を言ってはならない。

また彼に、守れないような約束をしてはいけない。



تَبَسُّمُكَ فِي وَجْهِ أَخِيكَ لَكَ صَدَقَةٌ وَأَمْرُكَ بِالْمَعْرُوفِ وَنَهْيُكَ عَنِ الْمُنْكَرِ صَدَقَةٌ  
وإِرشَادُكَ الرَّجُلَ فِي أَرْضِ الضَّلَالِ لَكَ صَدَقَةٌ وَإِمَاطَتُكَ الْحَجَرَ وَالشُّوكَ وَالْعِظْمَ عَنِ الطَّرِيقِ لَكَ صَدَقَةٌ

あなたが人々に微笑むことはサダカ（施し）である。

善を命じ悪いことから遠ざけさせることもサダカである。

道を見失った者に道を示すこともサダカである。

道から小石やとげや骨片（など）を取り除くこともサダカとなる。

إِنَّ اللَّهَ لَا يَنْظُرُ إِلَى صُورِكُمْ وَأَمْوَالِكُمْ وَلَكِنْ يَنْظُرُ إِلَى قُلُوبِكُمْ وَأَعْمَالِكُمْ

アッラーは、あなた方の外見や財産をご覧にならず、  
あなた方の心や振舞いをご覧になられる。



رَضِيَ الرَّبُّ فِي رِضَى الْوَالِدِ وَسَخَطُ الرَّبِّ فِي سَخَطِ الْوَالِدِ

アッラーのご満悦は、母や父の喜びのうちにある。

アッラーのお怒りは、母や父の怒りの中にある。



ثَلَاثُ دَعَوَاتٍ يُسْتَجَابُ لَهُنَّ لَا شَكَّ فِيهِنَّ :  
دَعْوَةُ الْمَظْلُومِ ، وَدَعْوَةُ الْمُسَافِرِ ، وَدَعْوَةُ الْوَالِدِ لِوَلَدِهِ

疑いなく受け入れられるドゥアア（祈願）には三つある。  
それは抑圧された者のドゥアア、旅人のドゥアア、  
そして父の、子どもに対するドゥアアである。



مَا نَحَلَّ وَالِدٌ وَلَدًا مِنْ نَحْلٍ أَفْضَلَ مِنْ أَدَبٍ حَسَنِ

父が子どもに贈るもので、  
しつけ以上に最良の贈り物はない。



خَيْرُكُمْ خَيْرُكُمْ لِنِسَائِهِمْ

あなた方のうち、最も善き人とは、  
妻を大切にすることである。

لَيْسَ مِنَّا مَنْ لَمْ يَرْحَمْ صَغِيرَنَا وَيُقَرُّ كَبِيرَنَا

子どもたちを慈しまず、年長者たちに敬意を示さない人は、  
本当のムスリムではない。

بِئْسَ الطَّعَامُ طَعَامُ الْوَلِيمَةِ يُدْعَى إِلَيْهِ الْأَغْنِيَاءُ وَيُتْرَكُ الْمَسَاكِينُ

豊かな人たちが招かれ、  
貧しい人たちが招かれていない宴は、よくない宴である。

ムスリム、ニカーフ 107, (II,1054)

اجْتَنِبُوا السَّبْعَ الْمُوبِقَاتِ قَالُوا يَا رَسُولَ اللَّهِ وَمَا هُنَّ قَالَ: الشُّرْكَ بِاللَّهِ وَالسُّحْرُ وَقَتْلُ النَّفْسِ الَّتِي حَرَّمَ اللَّهُ  
إِلَّا بِالْحَقِّ وَأَكْلُ الرِّبَا وَأَكْلُ مَالِ الْيَتِيمِ وَالتَّوَلَّى يَوْمَ الزُّحْفِ وَقَذْفُ الْمُحْصَنَاتِ الْغَافِلَاتِ الْمُؤْمِنَاتِ

人を破滅へと導く7つのものを避けなさい。人々はそれが何であるかをアッラーの使徒に尋ねた。  
アッラーの使徒は言われた、アッラーに何ものかを(同等に)配すること、  
魔術、正当な理由なくしてアッラーが禁じている人を殺害すること(自殺も含む)、  
利子により利益を得ること、孤児の財産を搾取すること、  
戦いのときに逃避すること、高潔で純真な女性の信者たちについての虚言を広めること。

مَنْ كَانَ يُؤْمِنُ بِاللَّهِ وَالْيَوْمِ الْآخِرِ فَلَا يُوْذِ جَارَهُ وَمَنْ كَانَ يُؤْمِنُ بِاللَّهِ وَالْيَوْمِ الْآخِرِ  
فَلْيُكْرِمْ ضَيْفَهُ وَمَنْ كَانَ يُؤْمِنُ بِاللَّهِ وَالْيَوْمِ الْآخِرِ فَلْيَقُلْ خَيْرًا أَوْ لِيَصْمُتْ

アッラーと来世を信じる者は、隣人を苦しめてはいけない。

アッラーと来世を信じる者は、客に対し十分に親切に振舞わなければならない。

アッラーと来世を信じるものは正しいことのみを話すか、さもなければ沈黙を守るべきである。



مَا زَالَ جِبْرِيلُ يُوصِينِي بِالْجَارِ حَتَّى ظَنَنْتُ أَنَّهُ سَيُورِيهِ

天使ジブリール（ガブリエル）は私にいつも、隣人に良くするように勧めた。  
（あまりにもしばしば勧めたので）ジブリールが  
隣人をお互いの相続人にしたいのではないかと、私は思ったほどである。

السَّاعِي عَلَى الْأَرْمَلَةِ وَالْمِسْكِينِ كَالْمُجَاهِدِ فِي سَبِيلِ اللَّهِ أَوْ الْقَائِمِ اللَّيْلَ الصَّائِمِ النَّهَارَ

<sup>か</sup>寡婦や貧者を助けるために努力する者は、アッラーの道で奮闘努力する人、  
あるいは昼間は常に断食を行い、  
夜には常に礼拝をして過ごす人と同じである。

ブハーリ、ナファカート 1 : ムスリム、ズフド 41 : ティルミザイー、ビッル 44 : ネサーイー、ゼカート 78

كُلُّ ابْنِ آدَمَ خَطَّاءٌ وَخَيْرُ الْخَطَّائِينَ التَّوَّابُونَ

人は皆、罪を犯しうる。

罪を犯す者たちのうちで、最も善き者は悔悟する者たちである。

عَجَبًا لِأَمْرِ الْمُؤْمِنِ إِنَّ أَمْرَهُ كُلَّهُ خَيْرٌ وَلَيْسَ ذَاكَ لِأَحَدٍ إِلَّا لِلْمُؤْمِنِ:  
إِنْ أَصَابَتْهُ سَرَاءٌ شَكَرَ فَكَانَ خَيْرًا لَهُ وَإِنْ أَصَابَتْهُ ضَرَاءٌ صَبَرَ فَكَانَ خَيْرًا لَهُ

信者には、他の誰にも存在しない興味深い特質がある。

(それは) 彼の行うことはすべてが善となることである。

そのようなこととは順境にあるときは感謝すること。

それは彼にとって一つの善となる。

もし逆境に遭遇したときは耐え忍ぶ。これも彼にとって一つの善となる。

مَنْ غَشَّنَا فَلَيْسَ مِنَّا

あざむ

私たちが欺く者は、私たちの仲間ではない。

لَا يَدْخُلُ الْجَنَّةَ نَمَامٌ

**人を中傷する者は（その罰を受けるか、もしくは赦されない限り）  
天国に入ることはできない。**

أَعْطُوا الْأَجِيرَ أَجْرَهُ قَبْلَ أَنْ يَجِفَّ عَرَقُهُ

働く者には、彼の額の汗が乾く前に  
(できるだけ早く) 報酬を与えなさい。

مَا مِنْ مُسْلِمٍ يَغْرِسُ غَرْسًا أَوْ يَزْرَعُ زَرْعًا  
فَيَأْكُلُ مِنْهُ طَيْرٌ أَوْ إِنْسَانٌ أَوْ بَهِيمَةٌ إِلَّا كَانَ لَهُ بِهِ صَدَقَةٌ

一人のムスリムが木を植え、畑を耕し、  
(その実りを)人や動物や鳥が食べたならば、  
それはそのムスリムにとってサダカ(施し)となる。

ブハーリ、エデブ 27：ムスリム、ムサーカト 7, 10





إِنَّ فِي الْجَسَدِ مُضْغَةً إِذَا صَلَحَتْ صَلَحَ الْجَسَدُ كُلُّهُ  
وَإِذَا فَسَدَتْ فَسَدَ الْجَسَدُ كُلُّهُ أَلَا وَهِيَ الْقَلْبُ

人の体には小さな肉塊がある。

もしそれが良い状態であれば心身全体が良い状態となる。

もしそれが悪い状態になれば、心身全体も（悪い状態）になってしまう。

それは心（臓）である。

اتَّقُوا اللَّهَ رَبَّكُمْ وَصَلُّوا حَمْسَكُمْ وَصُومُوا شَهْرَكُمْ وَأَدُّوا زَكَاةَ أَمْوَالِكُمْ  
وَأَطِيعُوا إِذَا أَمَرَكُمْ تَدْخُلُوا جَنَّةَ رَبِّكُمْ

あなた方の主であるアッラーを畏れなさい。

1日に5回の礼拝を行いなさい。定められた月にサウム（さいかい齋戒）を行いなさい。

あなた方の財産からザカート（きしゃ喜捨）を行いなさい。あなた方の権威ある人に従順でありなさい。

（そうすれば）あなた方は天国へ行くことができるだろう。



宗教法人

東京・トルコ・ディヤナーナト・ジャーミイ

Tokyo Türk Diyanet Camii Vakfı

〒151-0065 東京都渋谷区大山町1-19

電話 (03) 5790-0760 <http://tokyocamii.org>

---

東京ジャーミイ・トルコ文化センターは朝10時から夕方6時まで、  
一般の見学者の皆様が開かれております。